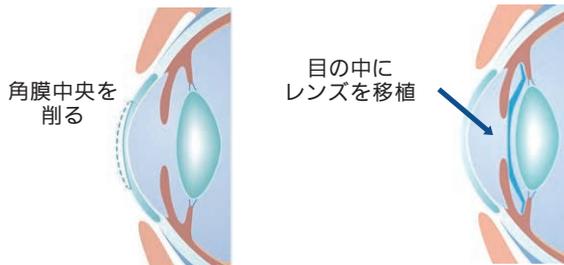


レーシックとICLの比較



【レーシック】

【ICL】

	レーシック	ICL
●コントラスト(鮮明さ)	○	◎
●長期安定性	○	◎
●ドライアイ	△	○
●ハロー・グレア	△	△
●可逆性(元に戻せる)	なし	あり
●適応範囲	狭い	広い
●認定医制度	なし	あり

手術の安全性を高める取り組み

- ◎手術は九州で唯一のICLのエキスパートインストラクターの資格を持つ院長が執刀
- ◎経験豊富な医師とスタッフがチームとなり、術前検査・カウンセリングを行なうので、安心して任せられます



受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:00	外来	外来	外来	外来	外来/手術	外来
13:30~16:30	外来/手術	外来/手術	外来/手術	外来/手術	休	休

【完全予約制】休診/日曜・祝日

近視治療「ICL手術」はレーシックと何が違う？ 「安全性・見え方・長期安定性に優れた治療法です」

白内障手術・ICL手術専門 **眼科こがクリニック**

眼科こがクリニック
古賀 貴久 院長

【プロフィール】1995年、熊本大学医学部卒業。同大学眼科研修医を経て、武蔵野赤十字病院眼科（東京都）に国内留学。熊本大学大学院卒業後、医学博士号取得、熊本大学眼科講師。イリノイ大学シカゴ校（米国）留学を経て2009年、「眼科こがクリニック」を開院



- ・これまで2000眼以上のICL手術の実績※2016年～2024年
- ・クリニックにはICL手術を受けた職員が多数勤務

ICL手術費用(自由診療)

両眼…66万円 (税込、乱視なしのレンズ) 両眼…72万円 (税込、乱視ありのレンズ)

※手術費用、手術前後の検査・診察・薬剤費用、および術後3年までの検診費用も含んでいます。サイズ交換や度数交換などの追加手術も術後3年までは無料(片眼につき1回まで)。※クレジットカード払い、メディカルローン(60回までの分割払い)も可能です

手術の適応について

21歳から45歳までの近視の人が適応
*適応検査を無料で行っています



白内障手術・ICL手術専門
眼科こがクリニック

【予約・問合せ】

☎096 (377) 1701

住所/ 熊本市中央区八王寺町40-5



ネット予約は
こちらから

近年注目を集める画期的な近視治療「ICL手術」。これまで20000眼以上のICL手術の実績があり、学会での講演や日本での安全なICL手術の普及に尽力している古賀院長に「レーシックとの違い」など、詳しくお話を伺いました。

**安全を追求する制度が
きちんと整った新しい近視治療**

どちらも近視治療である「レーシック」と「ICL手術」ですが、さまざまな点で違いがあります。まずは術後の見え方について伺いました。「ICLでは目に優しい素材でできた特殊なレンズを眼内に移植するため、長期的に見ると近

視が戻ることが知られています」と古賀院長。その点、ICLはレンズで矯正するため視力の戻りがほぼなく、長期的に見え方が安定していることが証明されているそう。

強度近視にも適応

術後の目の状態にも違いがあり、レーシックでは角膜を広い範囲に切削して削るため、術後に涙が減りドライアイになりやすいというデメリットがあります。しかし、ICLではわずか3ミリほどの切削のため、涙の分泌も減ることはありません。また、レーシックは強度近視の人や角膜の薄い人は手術できませんが、ICLではそのような人も手術できるという特長があります。

さらに、古賀院長によると「レーシックは資格が不要で、医師免許があれば誰でも執刀できます。しかし、ICL手術は眼科専門医かつ、講習会や認定手術を経た医師のみが執刀できる手術なので、安全性や信頼性が高いと言えるでしょう」とのこと。

LINEで「ICL相談室」

ICL手術について聞いてみたいことは、なんでも無料で質問・相談できます

